

## — 平成29年度香川大学提供単位互換科目のご案内 —

**四国大学、徳島文理大学、高知工科大学、  
鳴門教育大学（平成27年度以前入学生に限る）対象**

### 1 単位互換制度について

単位互換制度とは、香川大学と単位互換協定を締結している大学の学生の皆さんが、香川大学の授業科目を履修し、そこで修得した単位を、自分の所属する大学（以下「所属大学」といいます。）において修得した単位とみなす制度です。

この制度は、香川大学の特色ある授業科目や、所属大学にはないユニークな授業科目が提供され、学生の皆さんの関心や興味に応じた授業を履修できるようにしたものです。

### 2 単位互換科目の受講方法等について

香川大学から提供される単位互換科目は、e-Learning システム（LMS : Learning Management System）にアクセスして履修します。すべての授業（小テストやレポートを含む）と期末試験がインターネットを利用したe-Learningにより実施され、受講方法（履修手続を含む）が対面授業と異なりますので、注意してください。

以下、香川大学が提供する科目を、他の連携大学の学生が履修するための手続等について説明します。



## 香川大学提供単位互換科目の受講の方法等について

### 1 学生の身分について

単位互換制度により香川大学に受け入れられた学生の身分は、香川大学の「特別聴講学生」となります。

### 2 受講者の資格について

香川大学と単位互換協定を締結している大学の学生で、所属大学の許可があれば、どなたでも受講の資格があります。（ただし、科目等履修生や研究生等の非正規生を除きます。）

### 3 授業料について

この特別聴講学生については、検定料、入学料、授業料及び単位認定試験料は不要です。（ただし、実験・実習・実技等にかかる教材費等については、実費を徴収する場合があります。）

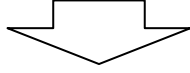
### 4 履修期間について

履修する授業科目の開講期間とします。

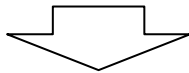
## 5 履修手続について

- ① 履修希望の申し出 下記の期日までに、所属大学の担当窓口へ履修を希望する旨を申し出て、「香川大学単位互換科目履修願」を提出します。

※ 所属大学の担当者は、各学生から提出された「単位互換科目履修願」を取りまとめ、「推薦書」（様式任意。但し、学長印押印のこと。）を添付して、**香川大学教育・学生支援室 学務グループ**あてに郵送して下さい。香川大学において単位互換科目履修願に基づいて選考を行い、その結果をすみやかに所属大学に連絡します。



- ② 香川大学への連絡 所属大学の担当者は下記の期日までに、香川大学に当該学生の氏名、Eメールアドレスについてメールで連絡します。

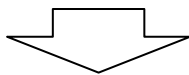


香川大学連絡先：  
香川大学教育・学生支援室 修学支援グループ  
kagawa-gaku@cc.kagawa-u.ac.jp

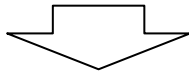
- ③ 履修手続について ②の連絡が香川大学に来ましたら、所属大学の担当者へ履修手続に関するメールを送ります。そのメールを、所属大学の担当者から当該学生へ送ってください。当該学生は、履修手続に関するメールに従って、受講する科目のコース登録（受講登録）を行ってください。

○前期、第1・第2クォーター開講科目 申込締切 **4月6日(木)**  
【前期・第1クォーター授業開始：4月10日(月)】

○後期、第3・第4クォーター開講科目 申込締切 **9月22日(金)**  
【後期・第3クォーター授業開始：10月2日(月)】



- ④ 科目履修の許可 科目履修の許可は、所属大学から出願者に通知されます。



- ⑤ 受 講 受講に際しては、授業担当教員の指示に従ってください。

### (注) 履修を辞退する場合

単位互換科目の履修許可を受けた方が、やむを得ない理由で履修を辞退する場合は所属大学を通じ辞退届を速やかに提出しなければなりません。

## 6 授業の実施方法について

- (1) すべての授業（小テストやレポートを含む）がインターネットを利用した e ラーニングにより実施されます。
- (2) 第 16 回（期末試験またはレポート）は、各科目のシラバス又は学習管理システム（Learning Management System、通称 LMS）に記載された方法で実施します。
- (3) e ラーニング教材とは、インターネットを利用した自主学習用ビデオ教材です。学生は大学もしくは自宅などで、インターネットに接続されたパソコンを使って講義を受講します。

e ラーニング教材は、映像やスライドを組み合わせて制作されています。教材を視聴した後で、小テスト・レポート等を課し、各回の理解度・習熟度をはかります。各回は、小テスト・レポート等の作成時間を含めて、合計で 90 分程度です。

教員への質問は、メールやインターネット上の掲示板で受け付けます。また、授業に関する学生同士の情報交換もインターネット上の掲示板で可能です。

e ラーニング教材は、視聴期間（出席認定期間）が決められています。その期間内に e ラーニング教材を視聴した場合、その受講記録が自動的に LMS に登録され、出席とみなします。ただし、期間終了後も視聴することはできません。

各回の小テスト・レポート、出席状況、期末試験（テスト・レポート）を総合的に判断して、成績評価・単位認定を行います。

そのほか、詳細は第 1 回（ガイダンス）で説明します。

## 7 試験の実施方法について

受験上の取扱い及び追試験の実施等については、香川大学学則等によります。

詳細は各科目担当教員の指示に従ってください。

香川大学での追試験の制度は、病気、忌引等やむを得ない理由がある場合のみ認められます。（詳細については、香川大学学務グループへ問い合わせてください。）

## 8 単位認定について

香川大学の評価基準による成績通知に基づき、所属大学の授業科目の履修単位として認定されます。

なお、香川大学で修得した単位を、所属大学における修得単位としてみなす際に、その単位が所属大学のどの科目分類に位置づけられるかについては、履修前に所属大学が決めることになります。出願前に所属大学に確認してください。

成績証明書は、原則として所属大学が発行します。

**この単位互換の実施についての詳細は、所属大学の担当窓口まで問い合わせてください。**

【香川大学窓口】

（単位互換について）

教育・学生支援室 学務グループ Tel : 087-832-1146

（e-Learning 全般について）

e-Learning 相談室 Tel : 087-832-1291

## 用語の解説

### 遠隔授業

マルチメディア等を用いて、遠隔地においても授業を受けることができるもの。

遠隔授業には授業の実施形態から、同期型のもの（テレビ会議方式などライブ中継により配信するもの）、インターネットにより既に作成されたコンテンツ（ビデオ教材やその他の学習教材）を視聴して学習する非同期型のものなどに分けられます。

### e ラーニング

e ラーニングとは、パソコンやインターネットなどを利用して教育を行なうことです。インターネットに接続していないパソコンで学習するものと、インターネットに接続した環境で教室以外において学習できるものがあります。

後者は遠隔授業の一つであり、これからの e ラーニングの主流です。連携大学が行う e ラーニングとは、通常後者のものを指します。

# 香川大学単位互換科目履修願

平成 年 月 日

香川大学長 殿

下記のとおり貴学の授業科目を履修したいので出願します。

記

## 1. 出願者

所属大学 学生番号		ふりがな 氏名		年 月 日生	男 ・女
所属大学 学部・学科等	大学		学部 科	学科 第 学年次 課程	
現住所	(〒 - )				
電話番号			携帯電話		
電子メール			※ 特別聴講学生 学籍番号		

※過去(現在)本学において履修許可された者のみ記入して下さい

## 2. 出願科目等

開設学部	学部	担当教員		科目 コード	
科目名					
単位数		開講区分	前期・後期・通年・集中		
出願理由					

## 3. 本学における他科目の出願状況等

今回出願する 科目を希望順 に記入	1		前期・後期・通年・集中	単位
	2		前期・後期・通年・集中	単位
	3		前期・後期・通年・集中	単位
	4		前期・後期・通年・集中	単位
現在受講中、 又は過去に受 講した科目を 新しい順に記 入	1		平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	2		平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	3		平成 年度 前期・後期・通年・集中	
	4		平成 年度 前期・後期・通年・集中	

(注) この単位互換科目履修願は1科目について1枚提出して下さい。

これ以下は記入しないで下さい

審査結果	許 可	不 許 可	学生番号	
推薦順位 (大学序列)		推薦順位 (科目序列)		

— 平成29年度香川大学提供単位互換科目一覧表 —

四国大学、徳島文理大学、高知工科大学、  
鳴門教育大学（平成27年度以前入学生に限る） 対象

【前期、第1・第2クォーター開講科目】

開設学部 (又は、教養教育)	開講期間	科目名	単位	曜日・時限	初回授業 配信日	受入人数	担当教員・ 履修条件等
教養教育	第1クォーター (平成29年4月10日 ～6月7日)	コンピュータと教育 その1	1	時間外	4月10日	若干名	林 敏浩
教養教育	第2クォーター (平成29年6月8日 ～8月3日)	コンピュータと教育 その2	1	時間外	6月8日	若干名	林 敏浩
教養教育	第1クォーター (平成29年4月10日 ～6月7日)	四国の歴史と文化 その1 歴史編	1	時間外	4月10日	若干名	守田逸人、林 敏浩、 藤本憲市
教養教育	第2クォーター (平成29年6月8日 ～8月3日)	四国の歴史と文化 その2 文化編	1	時間外	6月8日	若干名	渡邊史郎、林 敏浩、 藤本憲市
教養科目 (鳴門教育大学提供)	前期 (平成29年4月10日 ～8月3日)	阿波学	1	時間外	6月8日	若干名	藤原伸彦、宮下晃一、 竹口幸志
担当科目 (高知大学提供)	前期 (平成29年4月10日 ～8月3日)	気象学入門	2	時間外	4月10日	若干名	佐々浩司
担当科目 (高知大学提供)	前期 (平成29年4月10日 ～8月3日)	有機化学概論	2	時間外	4月10日	若干名	立川明
担当科目 (高知大学提供)	前期 (平成29年4月10日 ～8月3日)	海洋基礎生態学	2	時間外	4月10日	若干名	深見 公雄

※前期制とクォーター制が混在しているため、開講期間と初回授業配信日に注意が必要です。

※定期試験は原則実施しません。

※鳴門教育大学の学生は、「阿波学」は単位互換科目として履修できません。

【後期、第3・第4クォーター開講科目】

開設学部 (又は、教養教育)	開講期間	科 目 名	単 位	曜日・時限	初回授業 配信日	受入人数	担当教員・ 履修条件等
教養教育	第3クォーター (平成29年10月2日 ～11月30日)	四国の地域振興 その1	1	時間外	10月2日	若干名	林 敏浩 藤本憲市
教養教育	第4クォーター (平成29年12月1日 ～平成30年2月13日)	四国の地域振興 その2	1	時間外	12月1日	若干名	林 敏浩 藤本憲市
教養教育	第3クォーター (平成29年10月2日 ～11月30日)	四国の自然環境と防災 その1	1	時間外	10月2日	若干名	寺尾 徹 林 敏浩 藤本憲市
教養教育	第4クォーター (平成29年12月1日 ～平成30年2月13日)	四国の自然環境と防災 その2	1	時間外	12月1日	若干名	寺尾 徹 林 敏浩 藤本憲市
教養教育	後期 (平成29年10月2日 ～平成30年2月13日)	情報のいろは	2	時間外	10月2日	若干名	林 敏浩 藤本憲市
教養教育	第3クォーター (平成29年10月2日 ～11月30日)	地域コンテンツと知財管理 その1	1	時間外	10月2日	若干名	林 敏浩 藤本憲市 村井 礼
教養教育	第4クォーター (平成29年12月1日 ～平成30年2月13日)	地域コンテンツと知財管理 その2	1	時間外	12月1日	若干名	林 敏浩 藤本憲市 村井 礼
教養教育	第3クォーター (平成29年10月2日 ～11月30日)	香川を学ぶ その1	1	時間外	10月2日	若干名	藤本憲市 林 敏浩
教養教育	第4クォーター (平成29年12月1日 ～平成30年2月13日)	香川を学ぶ その2	1	時間外	12月1日	若干名	藤本憲市 林 敏浩
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成29年10月2日 ～平成30年2月13日)	知の探訪	2	時間外	10月2日	若干名	金西 計英

担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	モラエスの徳島 ～グローバリズムと異邦人～	2	時間外	10 月 2 日	若干名	宮崎 隆義
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	日本におけるドイツ兵捕虜 1914-1920 －四国の収容所を中心に－	2	時間外	10 月 2 日	若干名	井戸 慶治
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	現代科学と研究倫理	2	時間外	10 月 2 日	若干名	金西 計英
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	大学の知の活用	2	時間外	10 月 2 日	若干名	織田 聡
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	大学教育を考える	2	時間外	10 月 2 日	若干名	吉田 博
担当科目 (徳島大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	行動統計学入門	2	時間外	10 月 2 日	若干名	川野 卓二
担当科目 (高知大学提供)	後期 (平成 29 年 10 月 2 日 ～平成 30 年 2 月 13 日)	サイエンスリテラシーの化学	2	時間外	10 月 2 日	若干名	立川 明

※後期制とクォーター制が混在しているため、開講期間と初回授業配信日に注意が必要です。

※定期試験は原則実施しません。